

協力隊新聞

2021年
11月号
Vol.10

| 発行 | 地域おこし協力隊4名 編集長 田中瑞穂 桜川市ヤマザクラ課 | 電話 | 0296-58-5111

おいしいコーヒーで社会貢献



協力隊とミッケが真壁授産学園を訪問しました

(ミッケ=ミ 協力隊=協 吉原施設長=吉)

(協)「待ってよミッケ! 突然走りだしてどうしたの!?!」

(ミ)「社会福祉法人筑紫会 真壁授産学園の方面から面白い気配を感じるニャン☆」ということで、施設長の吉原大樹さんから話をうかがってきました! 桜川市発! 社会貢献の輪『FUTARIBUN』とは?

(ミ)「懐かしいニヤ〜。吉原さんとお会いしたのが一年半も前だなんて驚きだニヤン!」

(協)「そうだね。前回は協力隊新聞で取材させてもらったね。『社会福祉法人の在り方として活動領域を広げて社会貢献活動を積極的に行っていきたい!』と力強く語ってくださった姿が印象的だったな。たしかコロナ初期、マスク入手が難しかった時期に施設の利用者さんたちが手作りマスクをみんなに配ってくれたんだよね!」

(吉)「そうだね! 協力隊員のみんなもミッケもこんにちは!」

(ミ)「あ! 吉原さん! こんにちは☆なにやら素敵なプロジェクトの予感がするニヤン! ミッケにも詳しく教えてほしいニヤン!」

(協)「さっそくですが、桜川市発の社会貢献活動とは具体的にどのようなものなのでしょうか?」

(吉)「ズバリ! 全国の障がい者を支援する職員(ケアワーカー)さんへお疲れ様の気持ちを届けるプロジェクトです!」〜パチパチパチパチ〜

(吉)「実は1年ほど前から本格的に珈琲の事業を展開しはじめたのですが、そこには『多くの人に桜川の魅力を発信したい』という想いがありました。桜川市が世界に誇る山桜をイメージした珈琲、知る人ぞ知る猛将真壁氏幹をイメージした珈琲などのラインナップからもお気づきいただけるのではないのでしょうか。ところで、みなさんは“サスペンテッドコーヒー”を知っていますか?」

(ミ)「イタリアのナポリには、自分のコーヒー代に加えて、見知らぬ誰かへのコーヒー代を払う習慣があるって話のことかニヤ?」

(協)「助け合おうとするお互いを思いやる気持ちが嬉しいね!」

(吉)「そうなんです! そこで、その素晴らしい習慣に共感して、日本版

サスペンテッドコーヒーの精神をFUTARIBUNと名付けてプロジェクトを立ち上げることにしました。」

(ミ)「もっと詳しく知りたいニヤン!」

(吉)「私たちのような施設職員は、コロナ禍において緊急事態宣言の有無にかかわらず、公私ともに厳しい行動制限の中で活動してきました。24時間365日気の抜けない日々の中で『もし誰かに応援してもらえ

て、それが目に見える形で現れたらどんなに心が救われるだろう。』と思うようになりました。そしてそれは、全国のケアワーカーのみなさんも同じかもしれない考えるようになりました。正直、私たちだけこんなことをしてもいいのだろうか? という葛藤もありました。

コロナ禍で苦しいのは私たちケアワーカーだけではないことを重々理解していたからです。それでも決意できたのは、さまざまな人々に相談を重ねる中で多くの方が共感を示し応援してくださったからです。」

(協)「助け合いや支え合いの精神にたくさんの人たちの関心が向かっているということですね!」

(協・ミ)「ありがとうございました! (ニヤン☆) 最後にヒトコトお願いします!」

(吉)「『FUTARIBUN って最近よく聞くけどいったいなんなの?』『ああ、なんか茨城県の桜川市から広まった社会貢献らしいよ。』そんな風に社会に他者を想う助け合いの精神とFUTARIBUNという概念が広まっていけば嬉しいです。」

吉原大樹さんのプロフィール

社会福祉法人筑紫会 真壁授産学園 施設長
茨城県社会就労センター協議会副会長 等々
公認心理師・社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士・産業カウンセラー
日本財団主催 日本最大級の就労支援フォーラムNIPPON2019 及び2020等に登壇



ミッケと294ROASTERSのみなさん



吉原大樹さん (写真中央)

詳細は
FUTARIBUN
プロジェクトページへ

真壁授産学園 (記事・写真: ハヤシ)

桜川市が全国に誇る常陸秋そば!

— 柿沼製粉さんで魅力を伺いました —

桜川市は常陸秋そばの作付面積・収穫量で県内2位。桜川市が誇る主力農産物です。常陸秋そばの魅力を知りたくて、明治15年創業の柿沼製粉株式会社の「つくばの里のそば工房」で柿沼弥臣専務にお話を伺いました。



(協力隊=協、柿沼専務=柿)

(協) 本日は常陸秋そばの魅力を教えてください。

(柿) 常陸秋そばは全国的に高い評価を受けており、当社でも東京はもちろん、九州など遠方にも出荷しています。常陸秋そばは実が大きくて粒ぞろいなのが特徴で、芳醇な香りとおんりのとした甘さが魅力です。全国の有名そば店で提供されている自慢のそばですから、私は茨城県と桜川市が誇る常陸秋そばの魅力をもっとたくさんの人に伝えたいと思っています。」

(協) 専務の情熱が伝わってきました。もっと魅力を語ってください。

(柿) やはり、そばが健康に良いという点は外せません。そばに含まれるルチンは毛細血管を丈夫にしますし、血圧を下げる作用があります。また、疲労を回復させるビタミンB1も含まれています。元気で活力ある生活のお役に立てるのではないのでしょうか。次に、常陸秋そばが他のそばより優れている理由をお話します。茨城県が最高のブランドをめざして懸命に品種改良を行ったからです。旧金砂郷町の赤土地区(現:常陸太田市)の在来種の改良を重ね、昭和60年には県が奨励品種として認定しました。その後、北海道・長野県と並ぶ生産地として確固とした地位を築いています。

(協) 県をあげて最高のそばをめざした結果なのですね。いま柿沼製

粉さんではどのようなチャレンジを行っていますか。

(柿) ずばり、石臼による製粉です。実は数年前にローラー製粉機を導入したのですが、これを元の石臼に戻します。ローラー製粉機というのは大手の製粉工場で大量生産する場合に使うものです。薄利多売・大量生産に向きますが、お客さまのご用命に合わせて細かく調整していくことは苦手です。たとえば「しっとりした粉がほしい」というオーダーがあれば石臼で丁寧な作業が必要です。当社は、ローラー製粉機から石臼に戻して、お客さまのニーズに応えた粉をお届けします。また、この直売所「つくばの里そば工房」で粉や乾麺などの製品を販売していますが、これは同業他社であり見られない取り組みです。多彩で優れた製品を見ていただき手に取っていただいで販売します。これらのことが今のチャレンジです。

(協) 意欲的な取り組みですね。最後に新そばについて教えてください。

(柿) 新そばは新米と同じイメージで香り高くとてもおいしいです。今年は天候の影響などにより、当社の新そば販売開始は少し遅めで12月初旬を予定しています。ぜひ、ご期待ください。そして、私のおすすめは少し寝かした2月頃。収穫後乾燥させてから製粉するまで寝かすとココナッツのような甘い香りがしてこれもまた美味。新そばは二度楽しめるんです。



社屋前で説明する柿沼専務(向かって右)と田中隊員



「つくばの里のそば工房」で販売される製品やグッズ

若くエネルギーな柿沼専務にお会いできて、われわれ協力隊も気合いが入りました。いよいよ新そばの季節。常陸秋そばの魅力を全国に発信していきたいです。

柿沼製粉(記事:田中瑞穂 写真:ハヤシ)



みなさん、こんにちは。

協力隊員ハヤシからは加波山市場の最新情報をお届けいたします! 加波山市場はおかげさまでオープンしてから半年ほど経ちました。そこで! 新蕎麦の時期に合わせてスペシャルイベントを実施いたします。

ちょうど田中隊員の記事で常陸秋そばの魅力について詳しくなりましたね?

きっと魅力的なお知らせのはず・・・

なんと! 11/14(日)・11/21(日)の2日間限定で『いわせ蕎麦の会』による“新蕎麦祭り”を開催!

茨城県が全国に誇るブランド品種『常陸秋そば』の打ちたてを味わえます。

詳細は加波山市場へ直接お問い合わせください。

日増しに冷え込みが増す時節柄くれぐれもご自愛くださいね。

今年も残すところわずかですが、引き続き

加波山市場をよろしく願いいたします!

日々の様子はInstagramをチェックしてみてね!



Instagram



Facebook

羽田山で里山ボランティア

2021

里山の手入れをしてくれる方大募集!
山仕事未経験者の方でも、女性も大歓迎です。

場所 桜川市まほろば公園

日時 10/23(土) 11/27(土) 12/25(土)
※10/23は9:00~12:00 ※11/27は9:00~12:00 ※12/25は9:00~12:00

募集人数:各回10名
集合:JR水戸線JR大和駅に8:55集合(電車でも車でも可)
作業内容:公園内の雑草刈り(道具はこちで用意します。)
参加申し込み:役所、民宅、年齢、利き手を記載して v.moushikomi@outlook.jp まで、メールでご応募ください。
費用:3500円(保険料・給食のみ)
主催者:桜川市地域おこし協力隊 羽田山

※新型コロナウイルスの感染状況によっては、中止となる可能性があります。

千葉隊員が里山ボランティア募集中!